

有料

KITCHEN GARBAGE

生ごみ

生ごみは
黄色のごみ袋



生ごみとは

台所から出る「調理くず」や「残飯」のことです。
(調味料の中身を含む。)



- 15cm以上のものは、15cm未満に小さくして出してください。
- 骨などの硬いもので小さくできない場合は、「燃やせるごみ」として出してください。



15cmの簡単な測り方

大人の手で

- ①「グー」と握ります。
 - ②親指と小指を軽く開きます。
- この間が約15cmです。



生ごみとして出せないもの

この4品目は、燃やせるごみ用袋に入れて出してください。



卵の殻



貝殻



トウモロコシの皮



タケノコの皮

研磨剤となり施設の配管や機械類を
損傷させる恐れがあります

これらの皮は、破碎しにくく、
バイオガス化の原料として適していません

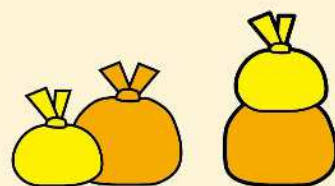
「生ごみ専用袋」に入れてはいけないものの例

- 草花 ●薬 ●つまようじ ●はし ●ラップ ●アルミホイル ●新聞紙 ●バラ
- トレイ ●たばこの吸い殻 ●ティーバックの袋(中のコーヒー、茶がらは生ごみ) など

生ごみの出し方

生ごみを出す時は

- ①「生ごみ専用袋」と「燃やせるごみ袋」を左右に分けるか、
 - ②「生ごみ専用袋」を「燃やせるごみ袋」の上に置いて出してください。
- 「生ごみ」は凍らせて出さないでください。
 - 「生ごみ」は収集日の当日の朝に出してください。
 - 「生ごみ」と「燃やせるごみ」は別々の車両で収集しています。
 - 「生ごみ」と「燃やせるごみ」の収集は同時に来る場合と時間をあけてくる場合があります。
 - 曜日や各地区のごみの排出状況により、収集時間は一定ではありません。



生ごみ減量のポイント



水にぬらさない・乾かす・水を切る

※水切り用として、ネット（ビニール製）や薄手のビニール袋に生ごみを入れて「生ごみ専用袋」で出すことは可能です。ただし、厚手のビニール袋（ジッパー付きビニール袋等）や紙製の袋（ネット含む）は、生ごみ処理場で破袋できず、生ごみ処理の支障となる恐れがあるため使用しないでください。



カラス被害を防ぐ工夫



■ごみボックスなどを導入する



■バケツを逆さまに置く

生ごみを再生可能エネルギーに！！



恵庭市では、収集した生ごみを破碎し、し尿浄化槽汚泥・下水汚泥と混合処理し、バイオガス化処理を行っています。

汚泥消化槽



バイオガス

生ごみ
し尿浄化槽汚泥
下水汚泥

微生物の働きを利用し、無機物とガスに分解

市はバイオガスを発電事業者へ売却。発電事業者はバイオガスを利用して発電した電力を、電力会社に売電しています。